

この舞台は、過去であり、未来。

こうもり

AnotherWorld

J. シュトラウスⅡ

そこは日本の香りと異文化の輝きが入り混じるパラレルワールド「ホオ火正」。ネオンと市井風景に彩られ、多様性と浮城感が交差するそこが没落されたボーダーレスな社会

情緒的オペラ集団ヴィヴィックスベラトウキョウが、『こうもり』という喜歌劇を通して現代社会の変容を描き出す音楽劇！

2024.9.4. [Wed.] Open 19:00 Start 19:30 座・高円寺2

指揮 | 玉崎穂人 ピノ | 清水 光 演山・脚本 | 堀 雄平

アイゼンシュタイン | トマス・ロザリンド | 藤井 深 アダーレ | 木村悠子 フルク | 村松由矢 オルロフスナー | 梶川由紀
フランク | 小野寺洋 アルフレード | 田中 寛 イグ | 田井友香 プリンツ | 長坂里恵、山口夢人 アンシンブル | 鈴木眞祐、佐々木薫美

主催・制作 Vivid Opera Tokyo

この世界は、まだまだ驚くほど不完全なのだ

みち組の夫婦に聞く、夜会への招待。

それは煙草ファルケが仕組んだ小さな機密の始まりだった…

2018年 / 2022年に焼きを横浜の上演となるエ・シュトラウス作曲の《どうもり》。

華やかなコメディとして世界的な人気を誇る本作は、

初演から160年経った今でも欧米劇場の日本の風物詩となっている。

新制作として上演する今回、Vivid Opera Tokyo は

これまで用いできぬ「大正」という時代設定を進化させ、

それが入り混じるパラレルワールド「歌舞六正」を編み出した。

そこに繋がれるのは「社会、そして人間が持つ光と闇」。

闇の下に光が生まれ、音楽の聲でに宿しさが轟を打つ

人を照らし出すものとは何なのか? 2024年、新しい《どうもり》の幕が開く!



左から、出演 中村 駿 柏 大葉 AYANO メイク 稲田智美 制作監督 小川直樹

舞台アシスタント 佐藤 哲 着付 竹内英志・守田廣二 楽曲解説 TORUS

2024.9.4. [Wed.] open 19:00 start 19:30 座・高円寺2

TICKET

[全席自由] 前売券 ¥6,000 当日券 ¥7,000

【NO割】¥500引き

Novanta Quattro主催《天国と地獄》(ムーランルージュ) 2月28日(木)
購入済みの方お手持ちのチケットにて。

チケット取扱店舗

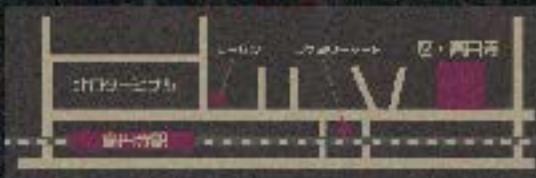
https://koreki-peaco.jp/STUDIOVIVID
※本屋で見るの入場券はお譲りください
【公式販売サイト】
<http://www.vividoperatokyo.com>
チケット発売

ACCESS

座・高円寺2

駅: 高円寺 2丁目下り駆け 【杉並区高円寺2丁目2-2】

JR中央線・西高円寺駅 北口より徒歩5分



響き合う、クリエーション。

オペラファンのアートを目的としてアーバンムーバーによる新感覚表現、それを「太陽」させるプロジェクト。
オペラに慣れ親しみ、「人」の生き方・手の動きを繋いで、クリエーションのあり方を行進曲します。

RESONATION 第一弾 VIVID OPERA TOKYO 《どうもり》× Novanta Quattro 《天国と地獄》始動。

主催 NPO法人 Vivid Opera Tokyo